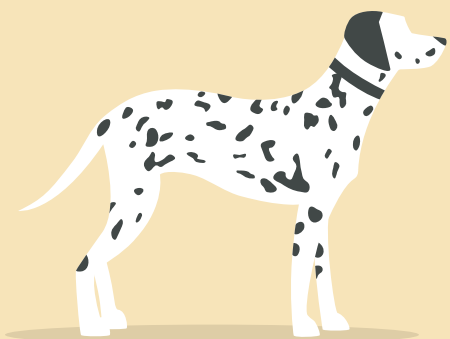


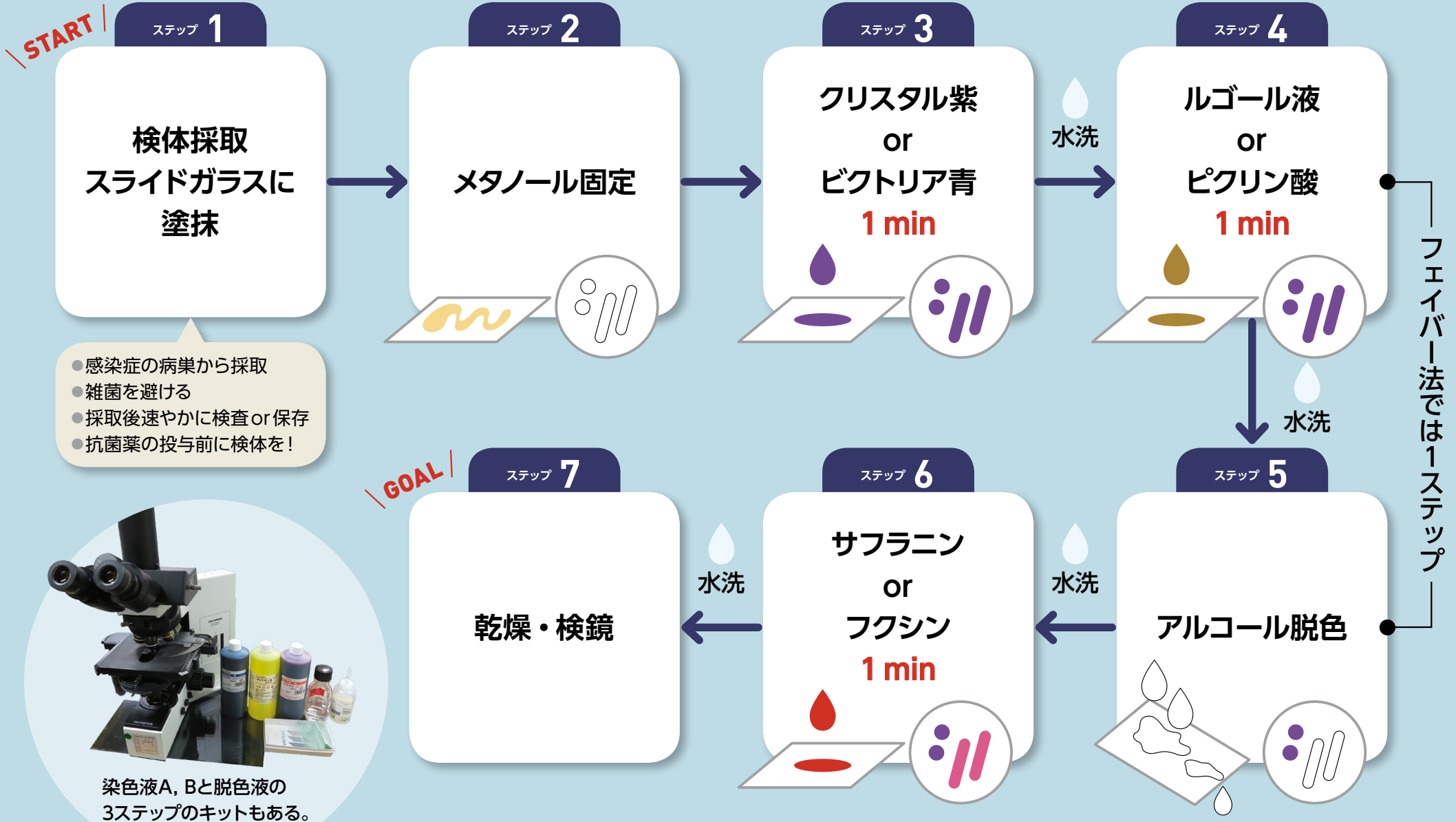
抗菌薬を使う前に

— 便利ツール —

- グラム染色法 1
- グラム染色で見られる細菌と治療薬(グラム陽性菌) ... 2
- グラム染色で見られる細菌と治療薬(グラム陰性菌) ... 3
- 抗菌薬を処方する前のCheck-list 4
- 院内感染を防ぐために 5
- 動物用抗菌薬一覧(犬・猫 **注射**) 6
- 動物用抗菌薬一覧(犬・猫 **経口**) 7
- 動物用抗菌薬一覧(犬・猫 **外用**) 8



グラム染色法



グラム染色で見られる細菌と治療薬(グラム陽性菌)

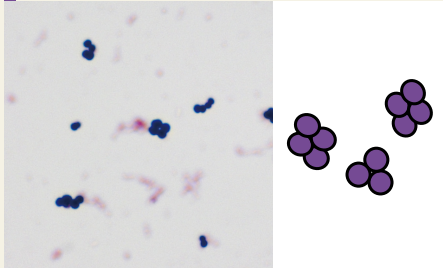
★：二次選択薬が含まれる系統

グラム陽性(紫)

球菌

ブドウ球菌

Staphylococcus intermedius group

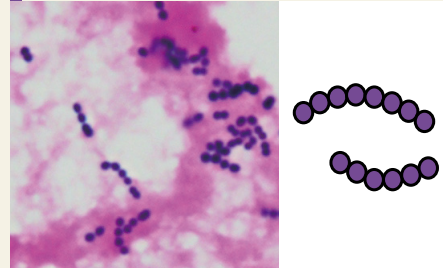


治療薬の例

- ペニシリン系薬
- アミノグリコシド系薬
- マクロライド系薬
- リンコマイシン系薬
- テトラサイクリン系薬
- ★セファロスポリン系薬 など

レンサ球菌

Streptococcus pyogenes

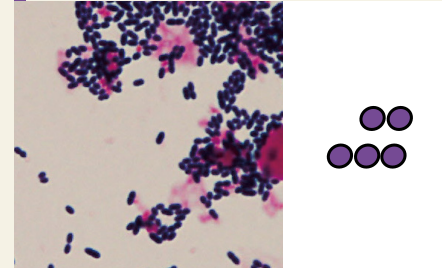


治療薬の例

- ペニシリン系薬
- マクロライド系薬
- リンコマイシン系薬
- ★セファロスポリン系薬
- ★フルオロキノロン系薬 など

腸球菌

Enterococcus faecalis



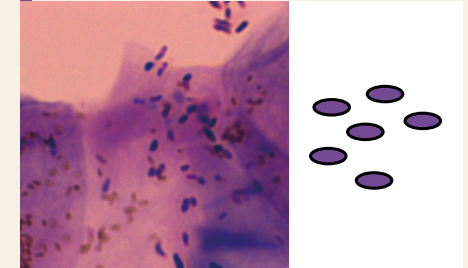
治療薬の例

- ペニシリン系薬
- マクロライド系薬
- テトラサイクリン系薬 など

桿菌

コリネバクテリウム属菌

Corynebacterium sp.



治療薬の例

- マクロライド系薬
- テトラサイクリン系薬
- ★フルオロキノロン系薬 など

真菌

マラセチア属菌

Malassezia sp.

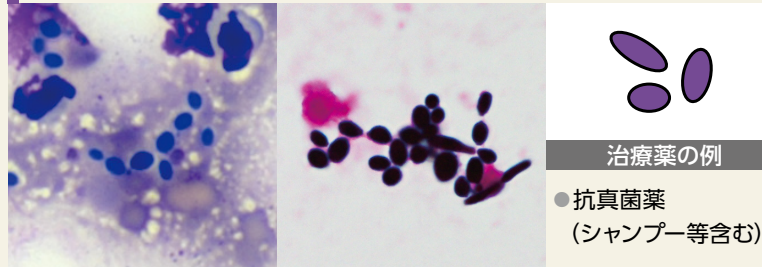


治療薬の例

- 抗真菌薬
(シャンプー等含む)

カンジダ属菌

Candida spp.

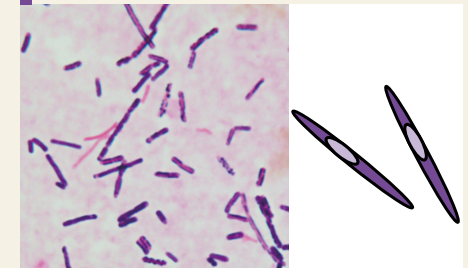


治療薬の例

- 抗真菌薬
(シャンプー等含む)

クロストリジウム属菌

Clostridium perfringens



※犬や猫では通常抗菌薬は使わない。

※上記以外の菌が見られることもあります。

※観察された菌が病原性を引き起こす原因となっているのか、抗菌薬治療が必要なのかを含めて考察が必要です。

グラム染色で見られる細菌と治療薬(グラム陰性菌)

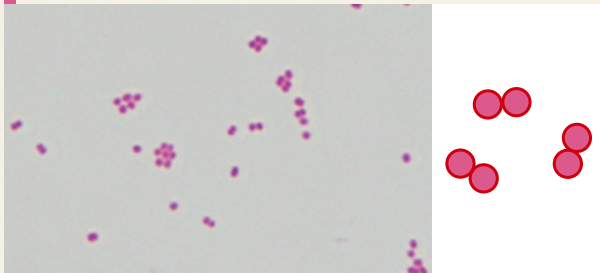
★：二次選択薬が含まれる系統

グラム陰性 (ピンク)

球菌

ナイセリア属菌

Neisseria sp.

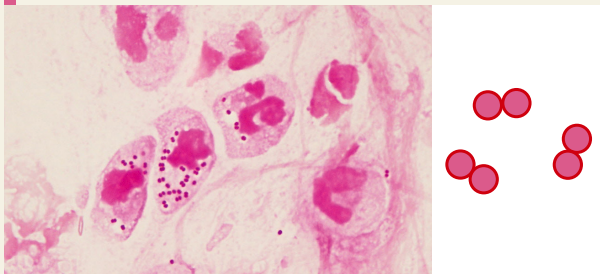


治療薬の例

- ペニシリン系薬
- アミノグリコシド系薬
- テトラサイクリン系薬 など

モラクセラ属菌

Moraxella sp.



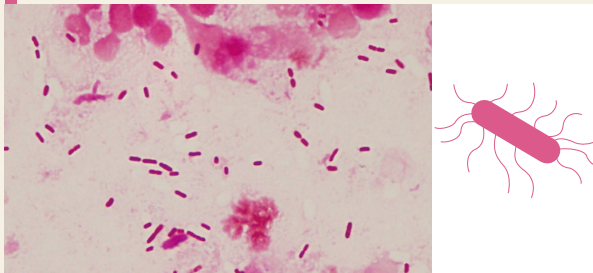
治療薬の例

- マクロライド系薬
- ペニシリン系薬 など

桿菌

大腸菌

Escherichia coli

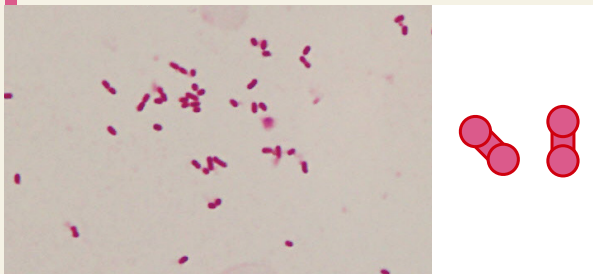


治療薬の例

- ペニシリン系薬
- テトラサイクリン系薬
- アミノグリコシド系薬 など

パストレラ属菌

Pasteurella multocida

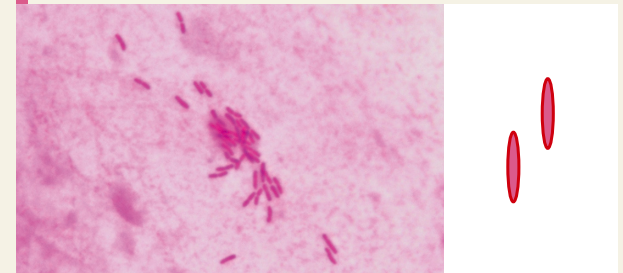


治療薬の例

- アミノグリコシド系薬
- ★セファロスポリン系薬
- ★フルオロキノロン系薬 など

シュードモナス属菌

Pseudomonas aeruginosa (緑膿菌)

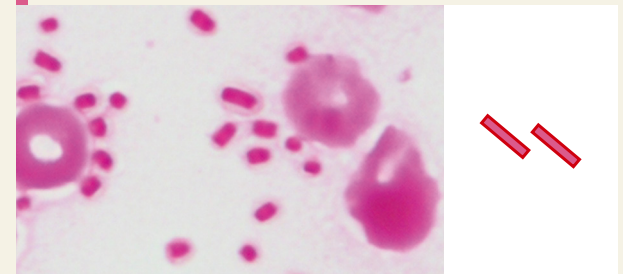


治療薬の例

- アミノグリコシド系薬
- ★フルオロキノロン系薬 など

クレブシエラ属菌

Klebsiella pneumoniae



治療薬の例

- ★セファロスポリン系薬 など

※上記以外の菌が見られることもあります。

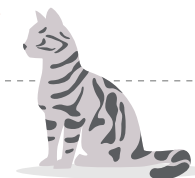
※観察された菌が病原性を引き起こす原因となっているのか、抗菌薬治療が必要なのかを含めて考察が必要です。

抗菌薬を処方する前のCheck-list

ステップ 1

☐ **細菌感染**が疑われる

Check!



ステップ 2

☐ **検体を採取し、グラム染色**を行う

➡ 検体は薬剤感受性検査用にも採取をし、検査をしましょう。

ステップ 3

☐ **グラム染色の結果から適切な一次選択薬**を選択する

➡ 動物用医薬品一覧や病院毎のアンチバイオグラムを参考にして下さい。

ステップ 4

☐ **抗菌薬投与後も症状の経過を観察し、適切な抗菌薬への見直し**を行う

➡ 薬剤感受性検査の結果により、効果のある抗菌薬を選択して下さい。

➡ 再度検体を採取し、グラム染色を実施すれば抗菌薬の効果が確認できます。

抗菌薬の投与が不要な場合の例

- ☐ ウイルス性疾患の可能性が高く、二次感染がない場合
- ☐ 健康動物への予防的投与(歯石除去や歯磨き、交尾前や離乳時)
- ☐ 汚染のない外科手術の術後感染予防

Don't forget...



院内感染を防ぐために

～動物から動物、動物と人の感染を防ぐ～

手指衛生

手洗いを行うタイミング

- 健康/病気動物に触った後
- 糞尿、血液、組織液等に触った後
- 手袋の着用前後
- 自身の食事や喫煙の前

指輪、マニキュア、つけ爪は避けましょう。細菌の温床になります。

手荒れ予防のためのケアも忘れずに



石けん、アルコール

手袋、防護衣の着用

- 病原体から身を守る
- 汚染リスクが高い場合



手袋、ゴーグル、マスク

手術室では

- 手術室に入室する全員が術衣、術帽、マスクを着用
- 手術室は手術専用にし、バリカンによる毛刈りは別室で

診察着から着替えて手術室に入りましょう。



清潔な手術室、滅菌された器具

院内環境の清浄化

- 白衣や診察衣は毎日洗濯
- 診察台、ドアノブ、キーボードやマウス、聴診器の消毒

聴診器に耐性菌が付いていたという報告も



洗濯機・高熱乾燥機、消毒薬

院内スタッフ全員の実行により、ウイルスや病原細菌、薬剤耐性菌などの院内感染を防ぎましょう

動物用抗菌薬一覧(犬・猫 注射)

投与経路	系統	主成分	二次選択薬	適応症(犬)	適応症(猫)	有効菌種	商品名	製造販売業者
注射	ペニシリン系	アンピシリン		細菌性皮膚感染症		大腸菌、スタフィロコッカス・アウレウス、シュドモナス(ただし、緑膿菌を除く)	ラノアックス注	フジタ製薬株式会社
	ペニシリン、ストレプトマイシン合剤	ペニシリン+ストレプトマイシン		術後感染症の予防			懸濁水性マイシリン注NZ	日本全業工業株式会社
							マイシリンゾル[meiji]	日本全業工業株式会社
							マイシリン・ゾル[タムラ]	田村製薬株式会社
							リケンマイシリン	リケンベッツファーマ株式会社
	セファロスポリン系	セフォベシ	★	細菌性皮膚感染症、細菌性尿路感染症、歯周病	細菌性皮膚感染症	スタフィロコッカス・アウレウス、スタフィロコッカス・インターメディウス、スタフィロコッカス・シュドインターメディウス、スタフィロコッカス・シムランス、プロテウス・ミラビリス、パストツレラ・ムルトシダ、大腸菌、レンサ球菌属、ボルフィロモナス・グラエ、ボルフィロモナス・サリボサ、その他のブドウ球菌属	コンベニア注	ゾエティスジャパン株式会社
	アミノグリコシド系	ストレプトマイシン		レプトスピラ病、術後感染症の予防		パストツレラ、ヘモフィルス・パラガリナルム、レプトスピラ、本剤感性の次の菌種:ブドウ球菌、コリネバクテリウム、大腸菌、サルモネラ、クレブシエラ、プロテウス	ジヒドロストレプトマイシン注射液[タムラ]	田村製薬株式会社
		カナマイシン		肺炎、気管支炎、術後感染症の予防		パストツレラ、本剤感性の次の菌種:ブドウ球菌、コリネバクテリウム、大腸菌、サルモネラ、プロテウス	カナマイ(フジ) 100、250	田村製薬株式会社
		ゲンタマイシン		細菌性泌尿器感染症		ゲンタマイシン感受性の緑膿菌、プロテウス、ブドウ球菌、大腸菌、クレブシエラ	硫酸カナマイシン注射液250明治	Meiji Seikaファルマ株式会社
	アミノグリコシド系合剤	ペニシリン+ストレプトマイシン		※ペニシリン系合剤を参照して下さい。				
	リンコマイシン系	リンコマイシン		呼吸器感染症、消化器感染症、膿瘍、蜂窩織炎、外耳炎、術後感染防止	呼吸器感染症、消化器感染症、膿瘍、蜂窩織炎、外耳炎、術後感染防止	リンコマイシン感受性菌	動物用リンコシン注射液100、300mg	ゾエティスジャパン株式会社
	テトラサイクリン系	オキシテトラサイクリン		術後感染症の予防	術後感染症の予防	ブドウ球菌、レンサ球菌、コリネバクテリウム、大腸菌、サルモネラ	オキシテトラサイクリン注NZ	日本全業工業株式会社
	サルファ剤	スルファジメトキシ		術後感染症の予防			アブシード注20%	フジタ製薬株式会社
							ジメトキシ注[フジタ]	
							10%サルトキシ注	リケンベッツファーマ株式会社
							ジメトキシ20%注[文永堂]	文永堂製薬株式会社
	フルオロキノロン系	オルビフロキサシン	★	細菌性尿路感染症、細菌性皮膚感染症	細菌性尿路感染症、細菌性皮膚感染症	ブドウ球菌属、レンサ球菌属、腸球菌属、大腸菌、クレブシエラ属、プロテウス属、パストツレラ・ムルトシダ	ジメトキシ注NZ	日本全業工業株式会社
		エンロフロキサシン	★	尿路感染症	尿路感染症	ブドウ球菌属、レンサ球菌属、腸球菌属、大腸菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス属、シュドモナス属、ステントロホモナス・マルトフィリア、アシネトバクター・カルコアセティクス	ビクタスS注射液5%	DSファーマアニマルヘルス株式会社
							犬・猫用バイトリル2.5%注射液	バイエル薬品株式会社
							犬猫用エンロフロキサシン注25[KS]	共立製薬株式会社

★：二次選択薬
※2020年1月時点

動物用抗菌薬一覧(犬・猫 経口)

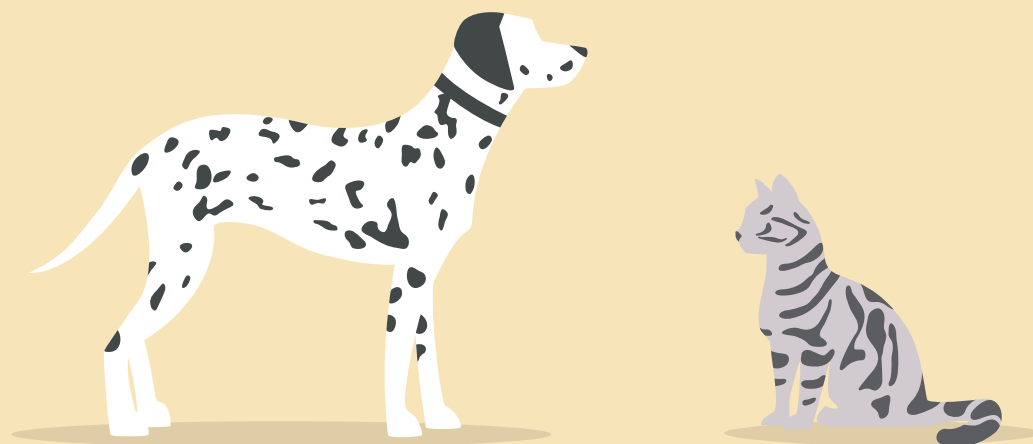
投与経路	系統	主成分	二次選択薬	適応症(犬)	適応症(猫)	有効菌種	商品名	製造販売業者
経口	ペニシリン系	アモキシシリン		細菌性皮膚感染症	細菌性皮膚感染症	ブドウ球菌	アモキクリア錠100 パチリオン粒50%	リケンベッツファーマ株式会社 Meiji Seikaファルマ株式会社
	セファロスポリン系	セファレキシン		細菌性皮膚感染症	ブドウ球菌	ブドウ球菌	セファクリア錠300、600 セファクリア錠75	リケンベッツファーマ株式会社
							セファセプチン錠300、75、750	ベトキノール・ゼノアック株式会社
							リレキシペットA錠300、600、75 リレキシペット錠300、600、75	株式会社ビルバックジャパン
							テリオス錠300、75mg	DSファーマアニマルヘルス株式会社
		セフボドキシム	★	細菌性皮膚感染症		ブドウ球菌属、レンサ球菌属、大腸菌、 プロテウス・ミラビリス	シンプリセフ錠	ゾエティスジャパン株式会社
	リンコマイシン系	クリンダマイシン		歯周病		ブドウ球菌、ペプトストレプトコッカス、 フソバクテリウム、バクテロイデス	ビルデントマイシン150、75 アンチローブ 25	株式会社ビルバックジャパン ゾエティスジャパン株式会社
	サルファ剤	スルファモノメトキシ		細菌性下痢症			ダイメトン「明治」 ダイメトンS散 ダイメトンソーダ	Meiji Seikaファルマ株式会社
	フルオロキノロン系	エンロフロキサシン	★	尿路感染症	尿路感染症	ブドウ球菌属、レンサ球菌属、腸球菌属、大腸菌、クレブ シエラ属、エンテロバクター属、プロテウス属、シュエドモ ナス属、ステノトロホモナス・マルトフィリア、アシネトバク ター・カルコアセティクス	バイトリル150mg、50mg、 15mg錠	バイエル薬品株式会社
							バイトリル150mg、50mg、 15mgフレーバー錠	
							エンロクリア錠15、50、150	共立製薬株式会社
							レネバル錠15、50、150	ゾエティスジャパン株式会社
		オルビフロキサシン	★	細菌性尿路感染症、 細菌性皮膚感染症、 細菌性下痢症、 細菌性外耳炎	細菌性尿路感染症、 細菌性皮膚感染症、 細菌性下痢症	ブドウ球菌属、レンサ球菌属、腸球菌属、大腸菌、クレブ シエラ属、プロテウス属、緑膿菌、パストツレラ・ムルティ シダ、クロストリジウム・パーフリンゲンズ、カンピロバク ター・ジェジュニ	ビクタスSS錠10、20、40、80mg	DSファーマアニマルヘルス株式会社
		オフロキサシン	★	細菌性尿路感染症、 細菌性皮膚感染症	細菌性尿路感染症	ブドウ球菌属、大腸菌	動物用ウエルメイト錠15、50、 100	Meiji Seikaファルマ株式会社
		マルボフロキサシン	★	細菌性皮膚感染症	細菌性皮膚感染症	スタフィロコッカス・アウレウス、スタフィロコッカス・ インターメディウス、パストツレラ・ムルティシダ	ゼナキル錠25、50、100	ゾエティスジャパン株式会社
		プラドフロキサシン	★	細菌性皮膚感染症	細菌性呼吸器感染症	犬:ブドウ球菌属 猫:ブドウ球菌属、パストツレラ属	ベラフロックス15mg錠	バイエル薬品株式会社
						ブドウ球菌属	ベラフロックス60、120mg錠	
					細菌性皮膚感染症	ブドウ球菌属、パストツレラ属	ベラフロックス2.5%経口懸濁液	
	抗真菌薬	イトラコナゾール		マラセチア皮膚炎		マラセチア・パチデルマチス	イトラベット錠25mg、75mg	DSファーマアニマルヘルス株式会社

★：二次選択薬
※2020年1月時点

動物用抗菌薬一覧(犬・猫 外用)

投与経路	系統	主成分	二次 選択薬	適応症(犬)	適応症(猫)	有効菌種	商品名	製造販売業者	
外用	アミノグリコシド系	ゲンタマイシン		感染性外耳炎		スタフィロкокカス属及び <i>Malassezia pachydermatis</i>	モメタオティック	MSDアニマルヘルス株式会社	
		クロトリマゾール							
		モメタゾン							
		フラジオマイシン	外耳炎、アレルギー性皮膚炎、急性・慢性湿疹、趾間炎及びその他の細菌性皮膚炎	外耳炎、アレルギー性皮膚炎、急性・慢性湿疹、趾間炎及びその他の細菌性皮膚炎		テピエローション	佐藤製薬株式会社		
		ヒドロコルチゾン							
		リドカイン							
		イソプロピルメチルフェノール							
		フラジオマイシン							
		チオストレプトン	急性・慢性湿疹、外耳炎、細菌性・真菌性皮膚炎	急性・慢性湿疹、外耳炎、細菌性・真菌性皮膚炎		ヒビクス軟膏	フジタ製薬株式会社		
		ナイスタチン							
		トリアムシロンアセトニド							
		ゲンタマイシン	感染性外耳炎		ブドウ球菌属、緑膿菌、シュードモナス・フルオレッセンス、ストレプトкокカス・カニス、プロテウス・ミラビリス、大腸菌及びマラセチア・パチデルマチス	イズオティック	株式会社ビルバックジャパン		
		ミコナゾール							
		ヒドロコルチゾン							
		ゲンタマイシン	感染性外耳炎		<i>Staphylococcus intermedius</i> , <i>Pseudomonas aeruginosa</i> , <i>Escherichia coli</i> , <i>Malassezia pachydermatis</i>	オトマックス	日本全薬工業株式会社		
		クロトリマゾール							
		ベタメタゾン							
		フルオロキノロン系	オフロキサシン	★	細菌性及び真菌性外耳炎		スタフィロкокカス属、コリネバクテリウム属、ストレプトкокカス属、シュードモナス属、プロテウス・ミラビリス、マラセチア・パチデルマチス、皮膚糸状菌	動物用ウェルメイトL3	Meiji Seikaファルマ株式会社
	ケトコナゾール		ミミピュア					共立製薬株式会社	
	トリアムシロンアセトニド								
	オルビフロキサシン		★	細菌性及び真菌性外耳炎、細菌性及び真菌性皮膚感染症	細菌性及び真菌性外耳炎、細菌性及び真菌性皮膚感染症	犬：スタフィロкокカス属菌、ストレプトкокカス属菌、シュードモナス属菌、大腸菌、マラセチア・パチデルマチス、皮膚糸状菌 猫：スタフィロкокカス属菌、シュードモナス属菌、大腸菌、マラセチア・パチデルマチス、皮膚糸状菌	ビクタスS MTクリーム	DSファーマアニマルヘルス株式会社	
	ミコナゾール								
	トリアムシロンアセトニド								
	ロメフロキサシン		★	細菌性の結膜炎、角膜炎、眼瞼炎、麦粒腫、外耳炎		<i>Staphylococcus intermedius</i> , <i>Streptococcus canis</i> , <i>Pseudomonas aeruginosa</i>	ロメワン	千寿製薬株式会社	
	アンフェニコール系	クロラムフェニコール		クロラムフェニコール感受性菌による眼瞼炎、結膜炎、角膜炎	クロラムフェニコール感受性菌による眼瞼炎、結膜炎、角膜炎		動物用・マイコクロリン眼軟膏	佐藤製薬株式会社	
		フロルフェニコール		細菌性及び真菌性外耳炎		<i>Staphylococcus pseudintermedius</i> , <i>Proteus mirabilis</i> , <i>Escherichia coli</i> , <i>Malassezia pachydermatis</i>	オスルニア	エランコジャパン株式会社	
		テルビナフィン							
ベタメタゾン									
抗真菌薬	ピマリシン		真菌性外耳炎		マラセチア パチデルマチス	ミミーナ	千寿製薬株式会社		
	ミコナゾール		マラセチア皮膚炎			マラセブ	株式会社キリカン洋行		
	クロルヘキシジングルコン酸		皮膚真菌症	皮膚真菌症		真菌用軟膏NZ	日本全薬工業株式会社		
	フェノール、サリチル酸								

★：二次選択薬
※2020年1月時点



農林水産省

